

令和5年度大分県総合防災訓練(実動) 概要

実動訓練の経緯

昭和52年から実施。平成15年度までは消防本部単位で行ってきた。平成16年度から被害想定別(地震・津波、風水害)の訓練に変更し、平成23年度からは県内を6ブロックに分けて実施している。

平成 30年度	竹田市 豊後大野市	令和 元年度	国東市、姫島村 杵築市、日出町	令和 2年度	大分市、別府市 由布市、臼杵市
令和 3年度	宇佐市 豊後高田市	令和 4年度	日田市、中津市 九重町、玖珠町	令和 5年度	津久見市 佐伯市



※令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、市町村との合同訓練は中止(県防災局のみで規模を縮小して実施)

令和5年度の予定

- 日時、場所
11月12日(日)9時00分～12時00分 佐伯市(メイン会場)、津久見市
- 参加機関
県、市、県警、消防、自衛隊、国交省、気象庁、民間事業者、自主防災組織 など
- 想定(案)

- ・11月10日未明から最大約50mm/hの非常に激しい雨が降り続き、土砂災害警戒情報(警戒レベル4相当)を発表
- ・11月12日午前6時に日向灘を震源とするM9.0の巨大地震が発生し、佐伯市で震度6強、津久見市で震度5強を観測
- ・佐伯市蒲江丸市尾で34分後に13.5m、津久見市港町で1時間後に5.26mの津波が到達
- ・降り続く雨により地盤が軟弱化している中、地震や津波により多数の人的被害が報告されている

○各会場の位置図・訓練内容

別紙のとおり

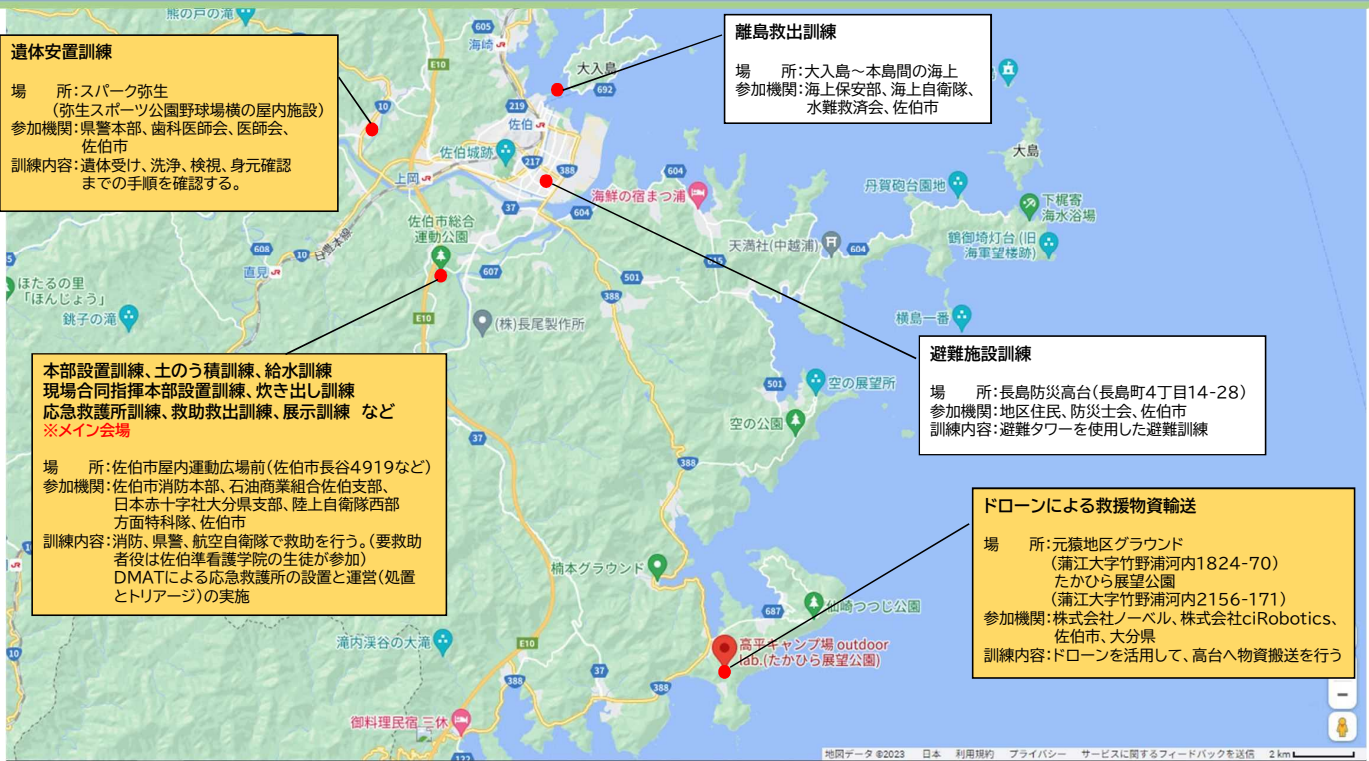
○その他

取材の際の留意点など詳細については、8日(水)にサイボウズでお知らせします。

(昨年度訓練の様子)



令和5年度大分県総合防災訓練(佐伯市、津久見市)
佐伯市会場位置図、訓練内容



令和5年度大分県総合防災訓練(佐伯市、津久見市)
津久見市会場位置図、訓練内容



